

分類番号

338

テーマ別調べ方ガイド

Paste はすて

ファイナンス理論・金融工学 について調べる



★ 関連授業科目

経済の世界

理・工・基礎工 第1セメスター

経済現象を読み解く

全学部第 1セメスター

「Paste (はすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ティーチング・アシスタント (TA) による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

1. イントロダクション

1-1. 「ファイナンス理論・金融工学」とは？

ファイナンス理論は企業や個人のお金に係わる問題を考察する学問で、主に資本市場や企業財務に関する理論的分析を行っております。資本市場に関する理論では、資産の評価や市場構造の分析、市場参加者の行動分析、リスク管理が主要なテーマです。一方、企業財務に関する理論では、配当政策や資本構成、経営資源の分配、株主と経営者間の諸問題などを分析対象としています。金融工学は、ファイナンス理論をベースに金融に関する実際的な問題を解くことが主目的です。ただし、日本においてはファイナンス理論と金融工学の境界は明確には設定されてないようです。

1-2. 一般向けに書かれた資料・読み物

- [金融危機の本質は何かーファイナンス理論からのアプローチ / 野口悠紀雄著](#) 【書誌 ID=2004140587】
リスクの分散や移転、金融商品の価格付け理論など、ファイナンス理論のエッセンスが分かりやすい文体で書かれています。書名にある“金融危機”に関しては、軽くしか言及されていないので、金融危機について知りたい方は他書を当たった方がいいでしょう。
- [物語（エピソード）で読み解くファイナンス入門 / 森平爽一郎著](#) 【書誌 ID=2004164977】
- [物語（エピソード）で読み解くデリバティブ入門 / 森平爽一郎著](#) 【書誌 ID=2004164978】
ファイナンス理論に関する雑学や現実社会との関連について記されています。授業の副読本として最適。
- [金融工学 20 年：20 世紀エンジニアの冒険 / 今野浩著](#) 【書誌 ID=2004189919】
ファイナンス理論の歴史的発展や日本における金融工学の歴史が、金融工学の第一人者(当時)である著者のこれまでの研究者人生と織り交ぜて述べられています。内容に偏りがあるので、好き嫌いがハッキリ分かれると思います。

2. 学習用資料

2-1. 手元にあると便利な事典・ハンドブック 類

- [金融工学辞典 / 野村証券金融研究所編](#) 【書誌 ID=2003625838】
ファイナンス理論や金融工学関連の用語集。
- [ファイナンスハンドブック / R. A. Jarrow \[ほか\] 編 ; 今野浩, 古川浩一監訳](#) 【書誌 ID=2003255217】
ファイナンス理論の説明が中心。
- [ファイナンス統計学ハンドブック / G.S. Maddala, C.R. Rao \[編著\] ; 小暮厚之, 森平爽一郎監訳](#) 【書誌 ID=23665475】 計量ファイナンスに関する記述が多数。
- [金融工学事典 / 今野浩, 刈屋武昭, 木島正明編集](#) 【書誌 ID=2003617735】
- [金融工学ハンドブック / John R. Birge, Vadim Linetsky \[編\]](#) 【書誌 ID=2004112796】
金融工学に関する記述が多数。

2-2. 最初に読むべき資料：教科書・古典

- [基礎からのコーポレート・ファイナンス / 古川浩一 \[ほか\] 著](#) 【書誌 ID=2004164975】

専門的な議論に深入りしたり難解な数式を多用することもなく、しかし内容はしっかりしているので、ファイナンス理論の入門書としては最適です。文系学生でも難なく読めます。

■ [これだけは知っておこう!統計学 / 東北大学統計グループ著](#) 【書誌 ID=2003502410】

ファイナンス理論や金融工学の理解に不可欠な確率・統計の基本的な事柄について簡潔にまとめられています。

■ [二項モデルによる資産価格評価 / S.E. シュリーヴ著 ; 長山いづみ \[ほか\] 訳](#) 【書誌 ID=2003738366】

高校レベルの数学でオプション理論のエッセンスを学ぶことができます。

■ [ファイナンスの数理入門 / 津野義道著](#) 【書誌 ID=2003557194】

ファイナンス理論の理解に不可欠な数学を基礎からしっかりと学べます。(文系)学部レベルのファイナンス数理はこの一冊をきちんとやれば十分でしょう。

■ [確率と確率過程の基礎 / 森真著](#) 【書誌 ID=2003571205】

津野本よりも数学的に厳密ですが、直感を重視した内容となっているので理系学部でファイナンスを勉強しようと考えている学生には適当。

■ [Modern portfolio theory and investment analysis / Edwin J. Elton, Martin J. Gruber](#) 【書誌 ID=2003187334】

結構古い本ですが、何度も改訂されており国際的にも非常に評価が高い本です。随所で展開される数学的な議論も難解ではありませんので、丁寧に読み進めばポートフォリオ理論のエッセンスが習得できます。

2-3. 最新情報が確認できる資料: 主要雑誌・年鑑・Web ページ

■ [Journal of Finance](#) 【電子ジャーナル ISSN=00221082】

■ [Journal of Financial Economics](#) 【電子ジャーナル ISSN=0304405X】

■ [Review of Financial Studies](#) 【電子ジャーナル ISSN=08939454】

以上の 3 誌がトムソン社ランキングによるファイナンス関連のトップジャーナル。伝統的なファイナンスに係わる諸問題を幅広く扱っています。

■ [Journal of Risk](#) 【書誌 ID=3002103850】

ファイナンス理論の中でも、主にリスク管理に関する論文が収められています。

■ [Asia-Pacific Financial Markets](#) 【電子ジャーナル ISSN=13872834】

JAFEE(日本金融・証券計量・工学学会)の英文誌。日本人研究者の投稿論文が多数。主に計量的な内容を扱ったペーパーが収められています。

■ [現代ファイナンス](#) 【書誌 ID=3002108923】

日本ファイナンス学会の和文誌。企業財務や証券投資など幅広い分野をカバーしています。

Note: ファイナンス研究では新規性が非常に重視されるので、査読付き論文へ採用される前にワーキング・ペーパーという形で WEB 上に UP する研究者が非常に多いです。したがって、最新の動向を知るには、下に挙げた Google Scholar で検索されるのが適当だと思います。

2-4. その他専門書・学術論文等で注目すべきもの

■ [Corporate finance : core principles & applications / Stephen A. Ross ... \[et al.\]](#) 【書誌 ID=20023738406】

コーポレート・ファイナンスの決定版です。この分野は Brealey の本の方が有名ですが、学習書としてはこの本の方が優れています。

■ [金融工学入門 / デービッド・G・ルーエンバーガー著 ; 今野浩 \[ほか\] 訳](#) 【書誌 ID=2003486855】

■ [連続時間モデル / S.E. シュリーヴ著 ; 長山いづみ他訳](#) 【書誌 ID=2004099687】

ファイナンス理論の理解に必要な数学は幅広いですが、本書は必要不可欠な分だけが過不足なく纏められており、修士レベルならこれを1冊完璧に理解すれば十分だと思います。

2-5. 有用なナビゲートツール：ブックガイド・リンク集

■ [Google Books \(https://books.google.com/?hl=ja\)](https://books.google.com/?hl=ja)

■ [Google Scholar \(https://scholar.google.co.jp/\)](https://scholar.google.co.jp/)

書籍の試し読みもできます

3. レポート・論文執筆用資料

3-1. 有用な検索キーワード

- ◆ 主要キーワード：金融工学／数理ファイナンス／企業財務論／証券投資論
- ◆ 関連キーワード：リスク管理／資産評価理論／オプション理論／ポートフォリオ理論／確率解析／情報の経済学／リアルオプション／計量ファイナンス／OR／マーケット・マイクロ・ストラクチャー
- ◆ 補助キーワード：リスク／確率・統計／数理工学／アービトラジー／信用リスク／金融／デリバティブ／証券化／意思決定／M&A／配当政策／資本構成／証券市場

3-2. 二次資料類：検索サイト・書誌索引

■ [Google Scholar \(https://scholar.google.co.jp/\)](https://scholar.google.co.jp/)

海外の最新の論文を検索することができます。ここで面白そうな論文を探し、その論文のレファレンスを参照して研究を深めるといいでしょう。

■ [DefaultRisk.com \(http://www.defaultrisk.com/\)](http://www.defaultrisk.com/)

信用リスク関連の研究の最新動向が分かります。

■ [日本銀行金融研究所 \(https://www.imes.boj.or.jp/\)](https://www.imes.boj.or.jp/)

ファイナンスや金融論の(割と)最新の研究動向に関するサーベイ論文(主に日本語)が多数閲覧可能。

3-3. 一次資料類：史料集・全集・統計集・ファクトデータ集

■ [Yahoo! Finance \(US\) \(https://finance.yahoo.com/\)](https://finance.yahoo.com/)

米国だけでなく、各国市場の株価やマーケット・インデックス、為替など、膨大で様々なマーケット・データを入手することができます。特に時系列データは CSV ファイルをアウトプットしてくれるので、手軽に利用できる非常に充実したデータ・ベースです。

■ [Yahoo! Finance \(JP\) \(https://finance.yahoo.co.jp/\)](https://finance.yahoo.co.jp/)

主に日本市場に関するマーケット・データを入手することができます。US版ほどサービスは手厚くないです。

■ [日本証券業協会 \(https://www.jsda.or.jp/\)](https://www.jsda.or.jp/)

■)

日本市場で発行されている社債データが手に入ります。ただし、上の2か所ほどデータが整理されていないです。

本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

